

平成28年度 青年部事業報告

1 活動方針

- (1) 組織についての理解を深め、会員意識の高揚に努める。
- (2) 部員相互の親和提携を図り、連帯感の強化に努める。

2 事業内容（※印は県の行事）

月	日	事業名	事業内容
5	6	第1回代表者会	○ 役員選出、年間計画
6	10	第2回代表者会	○ HNP企画、確認
6	10	新入会員歓迎会	○ 会員の意識高揚 ○ 懇親会（壮年部と共催）【26名参加】
7 ～ 8		ヒューマンネットワークプロジェクト（HNP）	○ 各校青年部代表者が3つの企画を立て、それぞれが責任をもって運営した。 ・ 諏訪崎ビーチクリーン作戦【6名参加】 ・ ソフトバレーボール【5名参加】 ・ てやてやウェーブ【14名参加】
8	2 3	※青壮年教職員夏季合同研修会	○ グループ討議、講演【2名参加】
8	5 6	※南予青年教職員研修会（INGプロジェクト）	○ 南予青年教職員有志で「八幡浜・西宇和巡り」【5名参加】
8	18 19	※三年目研修会	○ 三年目教職員の親和提携【参加者なし】
8	22	愛教研を語る会	○ 研修、講演（壮年部と共催）
11	5	※青年教職員研究大会	○ ワークショップ、講演【2名参加】
2	17	第3回代表者会	○ 本年度の反省と来年度の志向
2	17	年度末反省・懇親会	○ 部員相互の連帯意識高揚 ○ 懇親会（壮年部と共催）【18名参加】

3 今年度の反省と来年度への志向

- HNPでは、どの講座も各責任者を中心に計画・準備を行い、会員相互の親睦を深めながら、充実した活動を行うことができた。また、今年度も「てやてやウェーブ」に参加し、地域行事を盛り上げることができた。
- 青年部の会員の減少が大きな課題である。壮年部との共催の形をとったり、有志の先生方に参加していただいたりすることで、充実した活動ができている。来年度も壮年部に積極的に声をかけていき、連携を図りたい。